

想定火災室の番号を○で囲む。

階欄は、要保護者の居室が存する階を記入する。

室番号等欄は、居室の室番号、室名等を記入する。

(日本工業規格A列4番)

様式第2号

避難計算確認書

階	室番号等	避難介助者の施設内駆けつけ距離			要保護者の介助付き移動距離				
		水平距離 (m)	階段距離 (m) [上・下]	水平距離 (m)				階段距離 (m) [上・下]	
				同階	介護状況	他階	介護状況		
1	101	20	[上・下]	18	③				[上・下]
2	102	18	[上・下]	18	③				[上・下]
3	103	16	[上・下]	16	③				[上・下]
4	104	16	[上・下]	16	③				[上・下]
5	105	14	[上・下]	14	③				[上・下]
6	106	14	[上・下]	14	③				[上・下]
7	107	14	[上・下]	14	③				[上・下]
8	108	14	[上・下]	14	③				[上・下]
9	109	16	[上・下]	16	③				[上・下]
10	110	16	[上・下]	16	③				[上・下]
11	201	23	10 [上・下]	18	①	5	○		10 [上・下]
12	202	23	10 [上・下]	18	①	5	①		10 [上・下]
13	203	21	10 [上・下]	16	①	5	①		10 [上・下]
14	204	21	10 [上・下]	16	①	5	①		10 [上・下]
15	205	19	10 [上・下]	14	①	5	①		10 [上・下]
16	206	19	10 [上・下]	14	①	5	①		10 [上・下]
17	207	19	10 [上・下]	14	①	5	①		10 [上・下]
18	208	19	10 [上・下]	14	①	5	①		10 [上・下]
19	209	21	10 [上・下]	16	①	5	①		10 [上・下]
20	210	21	10 [上・下]	16	①	5	①		10 [上・下]
21			[上・下]						[上・下]
22			[上・下]						[上・下]
23			[上・下]						[上・下]
24			[上・下]						[上・下]
25			[上・下]						[上・下]
26			[上・下]						[上・下]
27			[上・下]						[上・下]
28			[上・下]						[上・下]
29			[上・下]						[上・下]
30			[上・下]						[上・下]
31			[上・下]						[上・下]
32			[上・下]						[上・下]
33			[上・下]						[上・下]
34			[上・下]						[上・下]
35			[上・下]						[上・下]

介護状況欄は、①～⑤を記入する。

- ①：手つなぎ、腕組みにより介助
- ②：背負いにより介助
- ③：担架により介助
- ④：車椅子により介助
- ⑤：ストレッチャーにより介助

水平距離欄は、避難介助者駆けつけ時における水平部分（居室、廊下等）の移動距離を記入する。
※想定火災室について、従業者等が複数いる場合は平均値とする。

階段距離欄は、避難介助者駆けつけ時における階段部分（傾斜路含む。）の移動距離を記入し、「上・下」の該当する方を○で囲む。

同階、他階欄は、要保護者の介助付き移動時における水平部分（居室、廊下等）の移動距離を、それぞれ記入する。
同階欄：要保護者の居室の存する階と同じ階の移動距離
他階欄：要保護者の居室の存する階と異なる階の移動距離

階段距離欄は、要保護者の介助付き移動時における階段部分（傾斜路含む。）の移動距離を記入し、「上・下」の該当する方を○で囲む。

(裏)

- 備考 1 本様式は、施設内の各居室がそれぞれ火災室になった場合を想定し、想定火災室ごとに1枚作成してください。
- 2 想定火災室とした居室の番号欄を○で囲んでください。
- 3 階欄には、要保護者の居室が存する階を記入してください。
- 4 室番号等欄には、要保護者の居室の室番号、室名等を記入してください。
- 5 避難介助者の施設内駆けつけ距離欄の水平距離 (m) には、避難介助者が施設内を駆けつける際の水平部分 (居室、廊下等) の移動距離を記入してください。
なお、想定火災室については、従業者等の待機場所から従業者等が駆けつける際の水平部分 (居室、廊下等) の移動距離を記入することとし、従業者等が複数いる場合は、平均値としてください。
- 6 避難介助者の施設内駆けつけ距離欄の階段距離 (m) [上り/下り] には、避難介助者が施設内を駆けつける際の階段部分 (傾斜路を含む。) の移動距離及び上り・下りの別 (該当するものを○で囲む。) を記入してください。(※踊場部分を除く階段、傾斜路等の部分は、段鼻を結んだ斜線に沿って測った長さによるものとする。)
なお、想定火災室については、従業者等の待機場所から従業者等が駆けつける際の階段部分の移動距離を記入することとし、従業者等が複数いる場合は、平均値としてください (上り、下りごとに併記)。
- 7 要保護者の介助付き移動距離欄の水平距離 (m) には、要保護者が避難介助者の介助によって施設内を避難する際の水平部分 (居室、廊下等) の移動距離を記入してください。
なお、要保護者の居室が存する階と同じ階における水平距離は「同階」欄に、要保護者の居室が存する階と異なる階における水平距離は「他階」欄に当該移動距離を記入してください。
- 8 介護状態欄には、次の凡例に従って、介護状態の番号を記入してください。
なお、担架、車椅子及びストレッチャーを使用する者の割合については、保健福祉局高齢保健福祉部介護保険課に確認してください。
〔凡例〕 ① 手つなぎ、腕組みにより介助
② 背負いにより介助
③ 担架により介助
④ 車椅子により介助
⑤ ストレッチャーにより介助
- 9 要保護者の介助付き移動距離欄の階段距離 (m) [上り/下り] には、要保護者が避難介助者の介助によって施設内を避難する際の階段部分 (傾斜路を含む。) の移動距離及び上り・下りの別 (該当するものを○で囲む。) を記入してください。(※踊場部分を除く階段、傾斜路等部分の距離は、段鼻を結んだ斜線に沿って測った長さによるものとする。)
- 10 各距離は、単位をメートルとし、小数点第3位を四捨五入して、小数点第2位まで記入してください。